

気づき、考え、実行する さし人つうしん



学校HP

唐津市立佐志小学校
学校だよりNO.14
令和5年11月7日
文責：校長 松野克己

6年生九電デー

11月1日(水)は、6年生が2つの出前授業で九州電力のみなさんにお世話になりました。



2時間目は電気についての出前授業「エネルギー講座」ということで、発電の原理や発電方法、環境のために私たちができることなどを学びました。興味深かったのは、お話だけでなく、実際に実験を通して学んだことで、例えばハンドルを回してモーターを回転させたり、実際にお湯を沸かしてその蒸気でタービンを回して発電させたりしました。環境問題においても、太陽光発電や蓄電池によるオール電化の家が増えていますし、電気自動車も少しずつ普及

しています。近くではバイオマス発電所も建設されています。二酸化炭素を出さないクリーンエネルギーとしての電気がますます見直されていることを強く感じました。



3・4時間目、今度はラグビー教室。九電のラグビー経験者の方やKARATSUCLUBの方約10人にラグビーを教えていただきました。その中には早稲田佐賀ラグビー部監督の山下さんもいらっしゃいました。最もインパクトがあったのが、先頭に立って子ども達に指示を出していた唐津営業センターの川崎さん。体は大きく頑丈そうで、愉快なかけ声で子ども達を引きつけていましたが、反対に教頭先生には、恐縮したように小声で話される対照的な様子も印象的でした。子供も大人も笑顔いっぱいとても心に残る教室となりました。この日の様子はYouTubeの「唐津市公式チャンネル」でご覧になれます。



唐房バイパスが11月12日(日)に開通します

2005年に着工された唐房バイパスが18年の工期を経て今日の日曜日に開通する運びとなりました。式典は午前中に行われ、一般車両が通れるのは午後3時頃の見込みとのことです。このトンネルの開通によって、狭い唐房地区の事故の危険性が減りますし、唐房入り口交差点の渋滞緩和にもつながるでしょう。また、東松浦半島へのアクセス向上や観光効果も期待されているようです。左の地図のようにジャックマイヨールの映画にちなんで「ルート・グランブルー」と名付けることになったそうですし・・・。

学校としては、唐房の狭い道路の交通量が減るのは嬉しいのですが、反面、浦のトンネル出口からは直線となっており、スピードが出そうな構造になっています。当然交通量は増加するでしょうし、その付近の交通事故が心配です。また、地元経済への影響や唐房方面の過疎化、少子化につながることを危惧しています。

なお、佐志浜町の歩道工事によって、通学路を東側の歩道に変更していましたが、これはそのまま続きます。



ルールとマナーを守る人になって欲しい

11月2日(木)の全校朝会はインフルエンザの感染防止として久々に放送で行いました。私の話のテーマは「ルールとマナーを守る人に・・・」というもので

です。世界陸上やラグビーワールドカップ等で日本人のルールやマナーへの意識の高さが世界的に賞賛される一方で、インターネット等によるルール違反、マナー違反が問題視されています。社会を生きていく中でルールやマナーを守っていくことは極めて大切なことですし、日本型教育の中で最も優れているのが、このルールやマナーへの規範意識を育てていることだとも言われています。今回の全校朝会では次のような話をしました。



ルールというのは、私たちが、自分の命を守るため、そして、周りの人に迷惑をかけないためにある規則やきまりのことです。決まりというのは守らなくてはならないもので、破ったときには罰を受けることもあります。例えば「時間を守る」というルールがあります。学校では、遅刻をしないで学校に来ることや、昼休みが終わったらすぐに室内に入ることですね。もし、これを守らないとどんなことが起きますか。もう、学校はめちゃくちゃになってしまいます。他にも休み時間に次の学習の準備をする、ボール遊びは決められた場所です、室内では名札をつけるといったたくさんのルールが学校にはありますし、学校外でも家に帰る時刻のきまりや自転車のきまりなど、たくさんのルールがあります。守らない時には厳しく叱られることもあるでしょうが、それは当然のことです。命や人の迷惑につながりますから。中には面倒だなと思うルールもあるかもしれませんが、考え方によって曖昧なものもあります。でも、それぞれのルールには理由がありますから、「命」「迷惑」というものさしで考えて、ルールを守るさしっこになってください。

もう一つのマナーはルールとどう違うかという、守った方がいい礼儀作法のことです。自分から進んであいさつをしましょう、食事は音をたてないように食べましょう、トイレのスリッパはきちんとそろえましょうといったことです。マナーは思いやりの気持ちから生まれる行動であり、周りの人を気持ちよくうれしくさせることができます。また、自分自身も成長させてくれます。みんながマナーを守ることを心がけると、もっともっと素晴らしい佐志小になります。ですから、マナーを守るさしっこになってください。

ルールとマナーを守ることは、私たちが他の人たちとともに生きていく上で、とってもとっても大切なことです。実は世界には約200の国がありますが、その中で最もルールを守り、マナーを心がけている国が日本だと言われています。特にあいさつをしたり、ごみを拾ったり、相手をいたわったりするマナーの面で、日本人は世界の人から尊敬の気持ちを持たれています。私たちもそんな日本人の一人としてルールやマナーを守っていきましょう。



2年連続の唐津市教育長表彰

学校だよりNo.12で、6年生の千葉杏華さんが全国小学生陸上交流大会のリレーメンバーとして全国第4位となっ

たことをお伝えしました。その功績が認められ、唐津市教育長表彰を受けることになりました。これは市内でも12名しかいないうちの一人ですし、もっと素晴らしいのは、昨年度もこの大会での努力が認められていて、2年連続の表彰となることです。今後の活躍を楽しみにしています。

唐房バイパス「あるく初め」に参加しませんか

急なご案内ですが、唐津土木事務所から唐房バイパス開通式の「あるく初め」へお誘いがありました。対象は佐志小の児童と保護者及び職員限定です。

日時：11月12日(日) 11:00集合 11:20開始

集合場所：唐房トンネル入り口付近(佐志浜町側)

備考：距離は約2km 終点の鳩川からはシャトルバスで佐志公民館裏まで送迎

めったにできる経験ではありません。お時間があればぜひご参加を

(私はすでに用事を入れていたので参加できません。残念無念です)

